

## 令和4年度 第3回常任理事会 議事録

日時 令和4年6月18日(土) 10:00～  
場所 北海きたえーる 小研修室  
出席者 印藤智一、丸山道博、家近昭彦、田中昌幸、  
齊藤幸治、石崎 賢、川崎尚子、笹森恭之、  
浅野泰弘、藤原 正、多田吉宏、嵯峨亘道、  
明井寿枝、坂本雅春(議事録)、道ビーチ連  
盟 高橋由寛、栗木秀明(オブザーバー)

<進行：田中副理事長>

### 1 開 会

議事録署名人に印藤理事長のほか、田中副理事長、藤原常任理事を指名。

国体ビーチ予選会の連携強化を図るため、9月までの常任理事会に、道ビーチ連盟の競技役員がオブザーバー参加することが報告された。

### 2 理事長あいさつ

本日はビーチ連盟の競技役員にも参加いただいた。

今回の常任理事会は、多くの重要課題について協議を行う。また、常任理事会終了後には、Vリーグチームとの打ち合わせもあるのでよろしく願います。

### 3 協議事項

#### (1) 各種基金及び基金活用事業の見直し(案)について(齊藤総務委員長)

各種基金管理の取扱いについては、正副会長会議において、強化育成を協会運営の柱に据えて事業展開を行っていくため、各種基金及び基金活用事業の見直しを検討することが確認され、現行の基金及び強化育成基金活用事業の状況を踏まえ、以下のとおり見直し案について協議された。

- ・基金については、現行3基金のうち、特別事業等基金を財政調整基金と統合し、財政調整基金の中で使用目的別に区分したうえで、財政調整基金と強化育成基金の2基金とする。

- ・各基金の配分は、財政調整基金に、財政調整費、協会創立100周年記念事業費、国際大会等の財源とする目的ごとに、必要額を確保したうえで、従来の基金残を、強化育成に要する費用の財源として、段階的に強化育成基金に移行する。

- ・強化育成基金活用事業は、審判員育成事業を、経常経費として一般会計で予算措置し、北海道中学生強化交歓会事業は、中体連賦課金の見直しにより財源の捻出を図り、国体少年強化対策事業は、基金活用事業として継続する。

(質疑)

基金を活用する審判員育成事業は、今後どうなっていくか ⇒ 審判員の育成は、経常的に行う必要がある事業のため、今後は、経常費として、一般会計の審判委員会事業費として予算措置し、事業内容や予算規模を確認した中で査定していく。

#### (2) Vリーグチームとの業務委託契約について(印藤理事長)

Vリーグチームの活躍に伴い、スケジュール面の調整や競技・審判・JVIMS等人材育成等を必要があり、その対応を含め、業務委託契約の締結に向けて、各チーム

と具体的な協議を行う。

(3) 高校選手権大会物販対応について (石崎競技委員長)

大会弁当の配給事業者より試作弁当が提案された。

今後、開催地協会と協議したうえで、販売金額、空容器の回収等について検討する。

(4) 国体ビーチ競技予選会について (道ビーチ連盟 高橋競技委員長)

6月26日(日)に、石狩あそび一ちで開催し、男子4チーム、女子2チームが参加する。今大会の結果を踏まえ、次年度の開催に向けて、次回常任理事会で協議する。

4 報告事項

(1) 日協関係 (印藤理事長)

ネーションズリーグ開催中で、女子7連勝、男子もイランに勝利する等の明るい話題がある。

(2) 各委員会関係

・総務委員会 (齊藤総務委員長)

JVA功労者Ⅱ表彰の受賞者に渋谷副会長が正式決定された。

表彰式は、令和5年6月に開催予定。

・競技委員会 (石崎競技委員長)

6人制クラブカップを6月5日に開催し、男子4チーム、女子2チームが参加。

インターハイは、6月14日～17日に北見市で開催し無事終了。

・強化委員会 (藤原審判副委員長)

6月25日・26日に北翔大学で国体少年男子北海道選抜選手選考会を実施予定。

9月16日～19日に国体少年男子強化事業として HOKKAIDO カップを実施予定。

・指導普及委員会 (笹森指導普及委員長)

8月2日～4日に伊達市で中体連全道大会を開催。条件付有観客にて実施する。

コーチデベロッパ養成講習会受講者として、浅井雄輔氏を北海道スポーツ協会に推薦した。

・実連 (田中副委員長)

7月2日にマスターズ、7月3日に全国社会人東ブロックと新設の「たいようカップ」を開催する。

・小連 (多田指導普及副委員長) 全日本小学生大会が、6月25日・26日に中標津町で北北海道大会、7月2日・3日に小樽市で南北海道大会を開催する。

・ヤング連盟 (印藤理事長) 7月3日に芦別市でU14大会を開催する。

5 閉会

【次回：令和4年8月6日(土) 10時～ 北農健保会館】

議事録署名人

理事長

印藤 智一

議事録署名人

田中 昌幸

議事録署名人

藤原 正